



「なめたように」

春から夏への衣替え
花壇の花も衣替え
新しい花を植えるために
「半年間ご苦勞様」と
ねぎらいの
気持ちも込めて衣替え

普段の清掃ではできない
サブグラウンド
四十時間かけて
草刈りをした

その刈った草を集めたら
両手で抱えられない
大袋でなんと十九個

四月から取りかかって
早二ヶ月

青年の像の6本の杉が
地中深くまで根を張った
一ヶ月に1本のペースで
抜いている

屈強な三年男子が
歯を食いしばって
根っこ向き合っていた

側溝にたまった草や土
自ら側溝において
すくっている

活動を終えて見てみれば
はるか南門の遠くまで
まるでなめたように美しい



第一回 ボランティア活動 6月4日(水)

